エコアクション21

2022年度版

環境経営レポート

運用期間　（2022/1/26 ～ 2023/1/25）

2023 年 7 月 3 日

合同建設工業 株式会社

目　　次

① 事業の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P1

② 環境経営方針（環境理念・基本方針） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P2

③ 環境経営システム組織図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P3

④ 環境経営目標 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P4

⑤ 環境経営計画 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P5

⑥ 環境の取組結果と評価 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P6

1．2022年度結果（2022年1月26日～2023年1月25日） ・・・・・・・・ P6
2．過去3年間の環境取組結果の総量（絶対値）経年変化 ・・・・・・・・ P7
3．原単位(売上高百万円当たり)の環境負荷 ・・・・・・・・ P8
4．その他の取組内容① ・・・・・・・・ P9
4．その他の取組内容② ・・・・・・・・ P10

⑦ 環境経営計画の取組結果と評価及び次年度の取組内容 ・・・・・・・・ P11

⑧ 環境関連法規への遵守・ 訴訟の有無 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P12

⑨ 代表者による評価と見直し ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P13

① 事業の概要

1.	会社名	合同建設工業　株式会社
2.	代表者氏名	代表取締役社長　　梅 林　　保 重
3.	本社所在地	〒435－0006　静岡県浜松市東区下石田町1190－1
		【 資材置き場 】　浜松市東区下石田町213
4.	電話･FAX番号	TEL　053－421－1870　　FAX　053－421－6303
5.	環境管理責任者氏名	小 林　　伸 幸　（ godo-kensetu@wonder.ocn.ne.jp ）
6.	環境管理副責任者氏名	山 下　　直 毅
7.	事業内容	建設業
		土木一式工事 ● とび･土木･コンクリート工事 ● 石工事
		鋼構造物工事 ● ほ装工事 ● 塗装工事
		タイル･れんが･ブロック工事 ● 水道施設工事
8.	建設業許可番号	静岡県知事許可　（ 般-2 ）　第8474号
		静岡県知事許可　（ 特-2 ）　第8474号
9.	会社設立	1965 年 4 月 22 日
10.	資本金	2，000 万円
11.	事業規模	売上高　174百万(2022年2月～2023年1月)
		従業員数　10 人
		床面積　105 ㎡
12.	認証･登録の対象範囲	全組織 ・ 全活動 ・ 全従業員を対象

1） 認証事業内容:建設業、外構工事、資材販売

2） 対象組織:全組織･全活動･全従業員を対象

② 環境経営方針

【 環境理念 】

私達、合同建設工業(株)は日常の企業活動の中で、昨今問題となっている“地球温暖化”, “地球資源の枯渇”の問題を環境対策における重要な問題ととらえ、日頃の事業活動の中で、環境保全を意識・配慮をして行動し、環境型社会の実現に向け、社員全員が積極的に努力し取り組んで参ります。

【 基本方針 】

当社は、環境理念に基づいた環境経営システムを構築し下記の事項を実行することにより環境負荷を軽減すると共に、環境に配慮した活動に取り組み、努めていきます。

1. 環境負荷の低減と環境保全活動への取り組み

   1) 電力・燃料の節約による二酸化炭素排出量の削減に努める。

   2) 雨水を最大限利用するなど、水資源の節水に努める。

   3) ゴミの分別処理 及び リサイクルに努める。

   4) 材料及び備品の購入の際、リサイクル製品の購入・使用に努める。

      ＊ 建設廃棄物の発生抑制・削減・リサイクルの取り組み及び建設現場における環境配慮活動(低公害建設機械使用など)に努める。

2. 環境関連法規制等の遵守

   環境関連の法規制等を遵守し、責任感・信頼感のある企業を目指す。

3. 環境経営の継続的な改善を実施します。

4. 環境コミュニケーションの積極的な実施

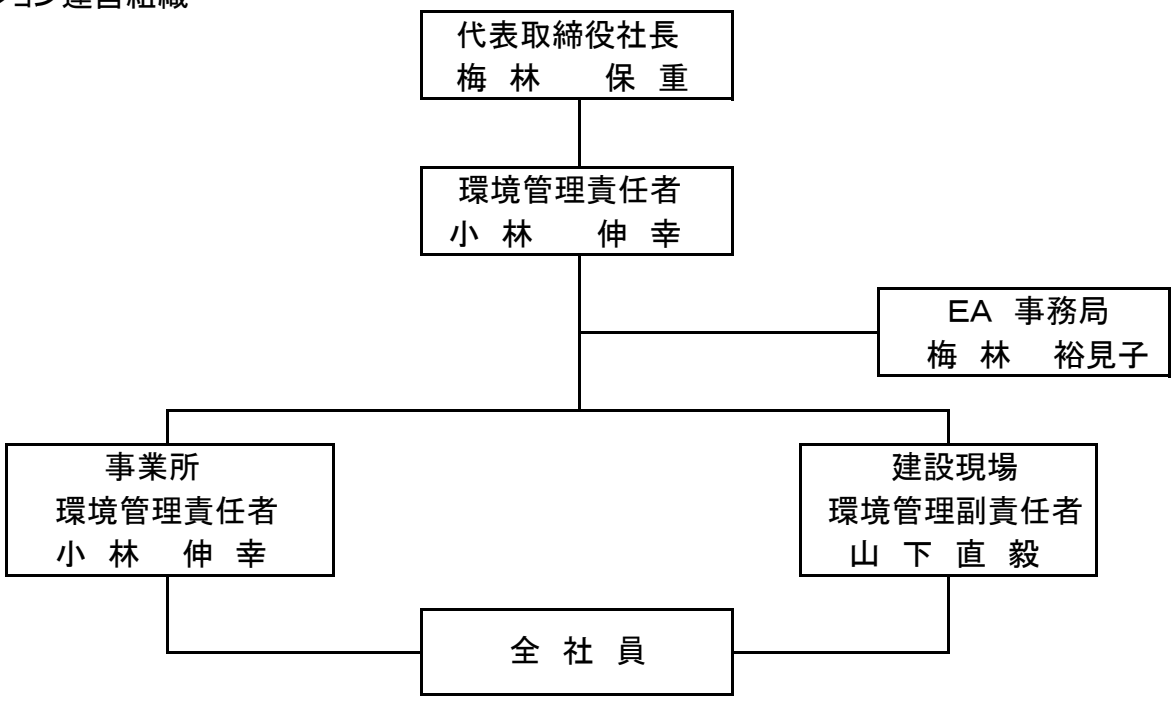
   環境コミュニケーションの積極的な実施を進める為に、環境活動レポートを社内外に公表し、従業員に周知する。

2009年10月10日制定
2021年1月26日改定
合同建設工業　株式会社
代表取締役　　梅林　保重

③ 環境経営システム組織図

対象範囲：全組織、全活動

エコアクション運営組織



役職名	役　　割
代表取締役社長	1　環境経営システム全般に対しての責任　及び　権限を持つ。 2　環境方針の策定　及び　社員への周知をする。 3　エコアクション21に必要な経営資源の準備。 4　環境管理責任者を任命し、EA21の運用に責任と権限を与える。 5　エコアクション21の全体評価と見直しをし、必要な指示を行う。 6　環境管理責任者を統括する。
環境管理責任者 環境管理副責任者	1　エコアクション21の円滑な運用をする。 2　方針に基づく目標の設定　及び　推進確認をする。 3　環境経営システムを確立し、 実施・維持・管理をする。 4　データの収集をして、文書の作成・管理をする。 5　活動の進捗状況の把握をして、実績を報告する。
EA 事務局	1　環境管理責任者・副責任者の補佐　及び　進捗を分析する。 2　EA21システムの構築・運用・維持に関する文書・記録の保管をする。
全社員	1　エコアクション21の運用・管理をする。

④ 環境経営目標

1. 短・中・長期目標

我が社は、環境負荷発生量の変動が大きいことから、環境経営目標として前年度の実績を基準とするスライド方式を採用しています。

活動取組み項目	単位	基準年度 2021年	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
1 二酸化炭素排出量の削減	kg−CO2	38,594	−1.00%	−1.50%	−2.00%	−2.00%	−2.00%
2 水資源の節水（排出量の削減）	㎥	36.0	−2.00%	−2.00%	−2.00%	−2.00%	−2.00%
3 廃棄物排出量の削減	t	79.75	―	―	―	―	―
(1) 再資源化率：一般廃棄物	%	100	100%	100%	100%	100%	100%
(2) 再資源化率：産業廃棄物	%	96.9	96%以上	96%以上	96%以上	96%以上	96%以上
4 グリーン購入							
(1) 再生コピー紙の購入	枚	15,000	2.00%	2.00%	2.00%	2.00%	2.00%
(2) 再生砕石材の利用促進		利用に努めた	利用に努める	利用に努める	利用に努める	利用に努める	利用に努める
5 自らが施工・販売・提供する製品，設備，土木建築物等の環境性能の向上及びサービスの改善							
(1) 環境配慮工事の提案・実施		実施に努めた	実施に努める	実施に努める	実施に努める	実施に努める	実施に努める
6 その他の取組							
(1) 地域貢献活動（安間川クリーン作戦）	回	1回	1回	1回	1回	1回	1回
(2) 浜松市のｴｺﾄﾞﾗｲﾌﾞ認定	回	1回	1回	―	―	―	―

＜備考＞

1. 2017年度を基準年とする。
2. 基準年　2017年度は、2017年1月26日～2018年1月25日である。
3. 購入電力のCO2排出係数は、R2年度実績、R4.1.7　環境省・経済産業省公表、R4.2.17一部修正、R4.7.14一部追加・更新の中部電力の調整後の排出係数であるメニューB(残差）の0.379kg-CO2/Kwhを使用する。
4. 地下水を利用しているが、メーターを設置されていないことから、水資源の節水（排出量の削減）対象にしていない。

⑤ 環境経営計画

対象期間（2022年1月26日 ～ 2023年1月25日）

目的		区分	項目	担当	活動項目		スケジュール 2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
1	二酸化炭素排出量の削減	購入電力	照明	梅林裕見子	①	消灯の徹底	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→
			空調	梅林裕見子	①	温度設定夏28℃ 冬20℃	←	→				←	→				←	→
					②	クールビズ、ウォームビズ												
					③	フィルター定期清掃	●	●				●	●	●			●	●
					④	使用していないエリアの空調停止	←	→				←	→				←	→
					⑤	遮光対策	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→
			その他	梅林保重	①	太陽光発電導入検討												
					②	LED照明導入などの省エネ対策導入	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→
		ガソリン・軽油	乗用車トラックホーク	小林伸幸	①	エコドライブ												
					②	エコ整備	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→
					③	日常・定期点検の実施												
					④	燃費測定による意識向上と燃料削減												
			重機	柿本拓也	①	アイドリングストップ												
					②	排ガス省エネ重機の使用	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→
		公共工事50百万円	削減計画立案	小林伸幸	①	施工計画に削減計画反映と活動展開	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→
2	水資源の節水（排出量の削減）	水使用量	上水	小林伸幸	①	節水表示												
					②	節水こまの取り付け	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→
3	廃棄物排出量の削減	一般廃棄物	事務所	梅林裕見子	①	コピー用紙の両面使用												
					②	封筒の再利用												
					③	廃棄物の分別とリサイクル	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→
					④	エコキャップ運動の参加												
		産業廃棄物	建設副産物のリサイクル	小林伸幸	①	廃棄物の分別化												
					②	電子マニフェストの導入	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→
					③	仮設資材、用具のリユース化												
4	グリーン購入	事務用品資材購入	事務用品	梅林裕見子	①	再生コピー紙の購入												
					②	環境ラベル対応品の購入	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→
			建設資材設備	小林伸幸	①	再生砕石材の利用促進												
					②	グリーン購入対象品優先購入	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→
5	自らが施工・販売・提供する製品，設備，土木建築物等の環境性能の向上及びサービスの改善	特定工事	特定工事での施工計画への反映	小林伸幸	①	建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアルの励行	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→
		公共・民間建設工事	環境配慮工事の提案・実施		①	低公害型重機の使用												
					②	産業廃棄物の適正処理	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→
					③	騒音・振動・粉じん等の発生抑制												
6	その他の取組	地域貢献		小林伸幸	①	安間川ｸﾘｰﾝ作戦						●						
					②	近隣道路清掃						●						
		浜松市のｴｺﾄﾞﾗｲﾌﾞ認定		梅林裕見子	①	浜松市への認定申請			●									

⑥ 環境の取組結果と評価

1．2022年度結果（2022年1月26日～2023年1月25日）

取組項目			単位	基準年（2021年度）	2022年度目標	2022年度実績	評価	コメント
1	二酸化炭素排出量の削減	二酸化炭素排出量	kg－CO2	38,594	−1.00%	−3.6%	○	達成できた。継続していきたい。
					38,208	37,186		
		車両用ガソリン	L	2,600	−1.0%	0.0%	○	出発前のルートの確認。ｴｺﾄﾞﾗｲﾌﾞの成果。
					2,574	2,600		
		現場用ガソリン	L	260	−1.0%	0.0%	○	工事内容により減少した。
					257	260		
		軽油	L	10,980	−1.0%	−2.8%	○	工事内容により減少した。車両のｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟ継続活動。
					10,870	10,670		
		購入電力（置場）	Kwh	2,735	−1.0%	−3.1%	○	工事内容により減少した。継続活動。
					2,708	2,650		
		購入電力(事務所)	Kwh	5,466	−1.0%	−2.6%	○	必要のない電気の消灯効果。事務所の蛍光灯をLEDに変更。
					5,411	5,325		
2	水資源の節水（排出量の削減）	水使用量（水道水）	㎥	36.0	−2.0%	−11.1%	○	工事の増減にもよるが、これからも雨水の利用を強化する。
					35.3	32.0		
3	廃棄物排出量の削減	再資源化率：一般廃棄物	%	100	―	―	○	
					100	100		
		再資源化率：産業廃棄物	%	96.9	―	―	○	
					96.0	97.0		
4	グリーン購入	再生コピー紙の購入	枚	15,000	−2.0%	0.0%	△	ミスプリントを減らす。
					14,700	15,000		
		再生材の利用促進		利用に努めた	―	―	○	
					利用に努める	利用に努めた		
5	自らが施工・販売・提供する製品，設備，土木建築物等の環境性能の向上及びサービスの改善	環境配慮工事の提案・実施		実施に努めた	―	―	○	
					実施に努める	実施に努めた		
5	その他の取組	安間川ｸﾘｰﾝ作戦	回	0	1	0	△	コロナ感染拡大防止により中止になった。
		近隣道路清掃	回	0	1	0	△	コロナ感染拡大防止により中止になった。
		ｴｺﾄﾞﾗｲﾌﾞ認定	回	1	1	0	○	最終認定してもらえた。以降認定制度なし。

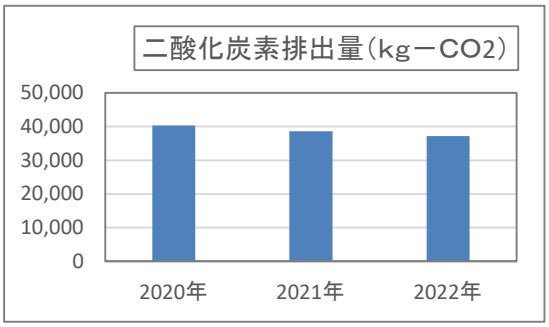
＜備考＞
○：目標達成　　△：未達成であるが原因が明確（ほぼ達成）　×活動不足による未達成　―参考数値の為判定なし

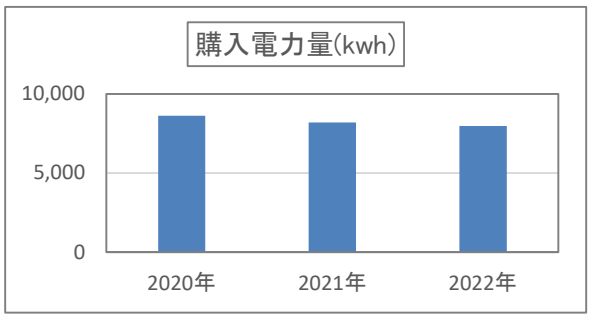
《まとめ 》

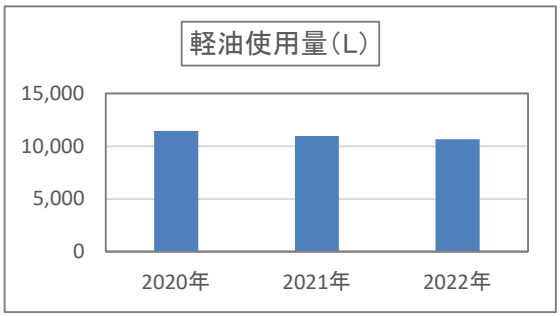
1	年間通しても,月ごとでも節約がし易いのは電力（事務所）です。現場サイドは、仕事量、仕事内容によって左右されることが多いです。現場サイドでの効率・合理化をもっと考えなければ節約はできないと思います。事務所LEDに変更。
2	軽油の使用量がガソリンをカバーするのは、化石燃料も温室効果もわかりますが、個々に種目を軽減できなければと考えます。ｴｺﾄﾞﾗｲﾌﾞの継続活動。
3	再生コピー及びトナーの購入に関しては、ほぼできましたが、“メモ紙に使用”しても増える一方ですので、ミスプリントを減らす事を重点に考えます。パソコンからのコピーは、出来る限り両面印刷をすれば、枚数減になります。
4	来年度活動計画・・・維持継続する。

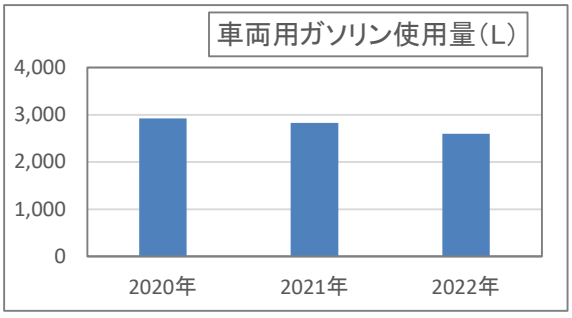
2. 過去3年間の環境取組結果の総量（絶対値）経年変化

取組項目			単位	2020年	2021年	2022年
1	二酸化炭素排出量の削減	二酸化炭素総排出量	kg－CO2	40,297	38,594	37,186
		車両用ガソリン	L	2,925	2,825	2,600
		現場用ガソリン	L	280	260	260
		軽油	L	11,470	10,980	10,670
		購入電力	Kwh	8,625	8,201	7,975
2	水資源の節水（排出量の削減）	水資源	㎥	38.0	36.0	32.0
3	廃棄物排出量の削減	廃棄物等総排出量（一般＋産廃）	t	216.6	80.0	83.8
4	グリーン購入	再生材の利用促進	t	210	230	230
		再生コピー紙の購入	枚	15,000	15,000	15,000
5	その他の取組	安間川ｸﾘｰﾝ作戦	回	0 （中止）	0 （中止）	0 （中止）
		ｴｺﾄﾞﾗｲﾌﾞ認定	回	1	1	0







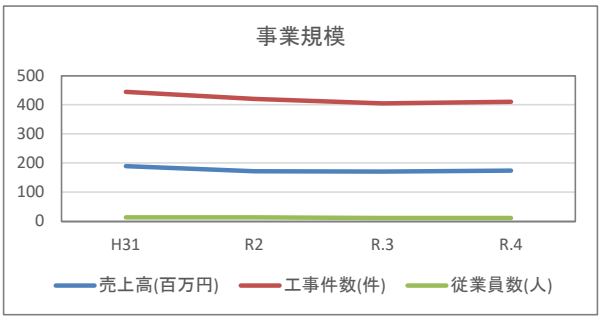


3. 原単位(売上高百万円当たり)の環境負荷

1)事業規模

事業規模	2019年度 H31	2020年度 R2	2021年度 R.3	2022年度 R.4
売上高(百万円)	190	172	171	174
工事件数(件)	445	420	405	410
従業員数(人)	14	13	12	12

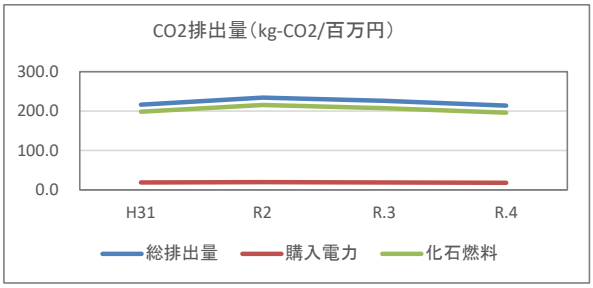
数値入力 ⇒



2)CO2排出量(Kg-CO2/百万円)

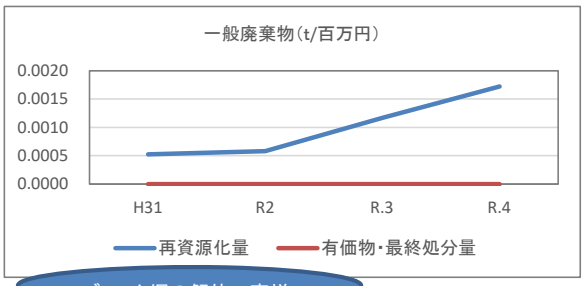
CO2排出量	H31	R2	R.3	R.4
総排出量	216.1	234.3	225.7	213.7
購入電力	18.0	19.0	18.2	17.4
化石燃料	198.1	215.3	207.5	196.3
総排出量(Kg-CO2)	41,059	40,297	38,594	37,186
購入電力(Kg-CO2)	3,423	3,269	3,108	3,023
化石燃料(Kg-CO2)	37,636	37,028	35,486	34,164

購入電力排出係数 0.379kg-CO2/Kwh



3)一般廃棄物(t/百万円)

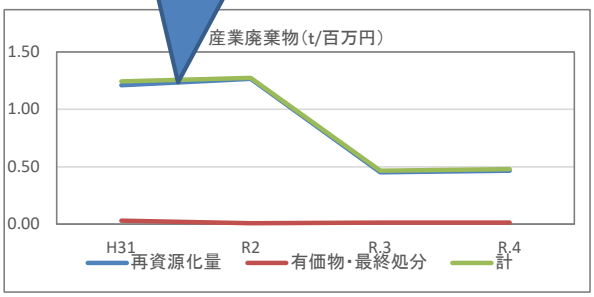
一般廃棄物	H31	R2	R.3	R.4
再資源化量	0.0005	0.0006	0.0012	0.0017
有価物・最終処分量	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
再資源化量(t)	0.1	0.1	0.2	0.3
最終処分量(t)	0.0	0.0	0.0	0.0
計(t)	0.1	0.1	0.2	0.3



ブロック塀の解体工事増

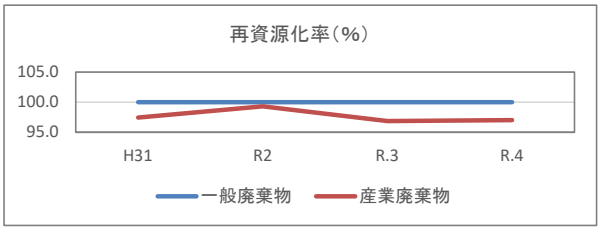
4)産業廃棄物(t/百万円)

産業廃棄物	H31	R2	R.3	R.4
再資源化量	1.21	1.27	0.45	0.47
有価物・最終処分	0.03	0.01	0.01	0.01
計	1.24	1.28	0.47	0.48
再資源化量(t)	230.0	217.8	77.3	81.0
最終処分(t)	6.0	1.5	2.5	2.5
計(t)	236.0	219.3	79.8	83.5



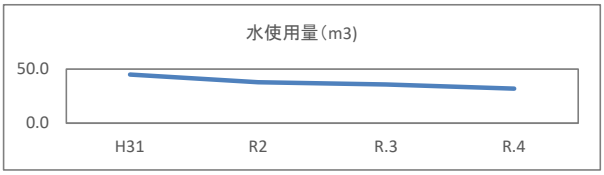
5)再資源化率 (%)

再資源化率	H31	R2	R.3	R.4
一般廃棄物	100.0	100.0	100.0	100.0
産業廃棄物	97.5	99.3	96.9	97.0



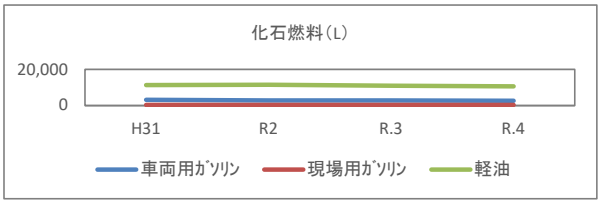
6)水使用量(㎥)

水使用量	H31	R2	R.3	R.4
上水	45.0	38.0	36.0	32.0



7)化石燃料(L)

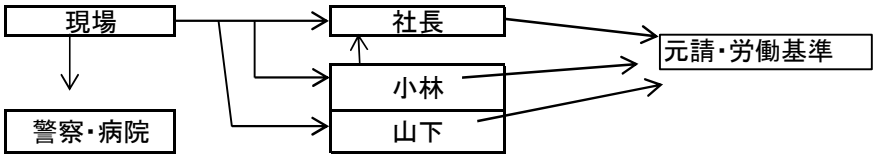
化石燃料	H31	R2	R.3	R.4
車両用ｶﾞｿﾘﾝ	3,100	2,925	2,825	2,600
現場用ｶﾞｿﾘﾝ	270	280	260	260
軽油	11,360	11,470	10,980	10,670



4. その他の取組内容①

目標	活動例
環境意識	 環境理念・環境方針 エコ活動
電力使用量の削減	 事務所LEDに変更 温度設定・消灯案内
燃料の削減	 キーレス活動 ● エコドライブの徹底 （ 急発進・急加速・急停車 ） ● 暖機運転はしない （ アイドリングストップ ） ● 効率的な荷台 （ 不要な荷物は降ろす ） ● 停車時はキーを抜く （ バッテリー予防 ）
排水量の削減	 雨水の再利用 ● 雨水を溜めて再利用する ● 現場搬入用水缶の管理
一般廃棄物の削減	 ● アルミ缶回収

4. その他の取組内容②

目標	活動例
建設副産物	アルミヤード　　 金属ヤード
地域社会貢献	安間川ごみ拾い
環境配慮活動	休憩室　LEDに変更　　 自動販売機の省エネ化
環境配慮活動	超低騒音型　・　排ガス対策車
緊急事態の教育訓練	1.実施日　令和4年8月3日　7名　出席 2.実施内容　置場にて重機からｵｲﾙが漏れだした時の訓練 3.評価及び改善点　改善点はありません。
緊急連絡体制	

⑦環境経営計画の取組結果と評価及び次年度の取組内容

評価日：2023年7月1日
評価者：小林　伸幸

目的			区分	項目	担当	活動項目		評価コメント（対象期間：2022年1月26日～2023年1月25日）	次年度
1	二酸化炭素排出量の削減	二酸化炭素	購入電力	照明	梅林裕見子	①	消灯の徹底		継続実施
				空調	梅林裕見子	①	温度設定夏28℃　冬20℃	温度設定の表示をスイッチの所に表記している。	継続実施
						②	クールビズ、ウォームビズ		継続実施
						③	フィルター定期清掃		継続実施
						④	使用していないエリアの空調停止		継続実施
						⑤	遮光対策		継続実施
				その他	梅林保重	①	太陽光発電導入検討		継続実施
						②	LED照明導入などの省エネ対策導		継続実施
			ガソリン・軽油	乗用車トラックホーク	小林伸幸	①	エコドライブ		継続実施
						②	エコ整備	浜松市のｴｺﾄﾞﾗｲﾌﾞ事業に参加し意識の向上を図っている。	継続実施
						③	日常・定期点検の実施		継続実施
						④	燃費測定による意識向上と燃料削減		継続実施
				重機	柿本拓也	①	アイドリングストップ	使用前に運転者にて点検を行っている。	継続実施
						②	排ガス省エネ重機の使用		継続実施
			公共工事50百万円	削減計画立案	小林伸幸	①	施工計画に削減計画反映と活動展開		継続実施
2	水資源の節水（排出量の削減）	節水	水使用量	上水	小林伸幸	①	節水表示	雨水の利用も心がけている	継続実施
						②	節水こまの取り付け		継続実施
3	廃棄物排出量の削減	廃棄物のリサイクル	一般廃棄物	事務所	梅林裕見子	①	コピー用紙の両面使用	用紙の両面使用・封筒の再利用については以前から実施しているので引き続き実施していく。	継続実施
						②	封筒の再利用		継続実施
						③	廃棄物の分別とリサイクル		継続実施
						④	エコキャップ運動の参加		継続実施
			産業廃棄物	建設副産物のリサイクル	小林伸幸	①	廃棄物の分別化	コンテナに、空き缶などｲﾚないように周知徹底している。	継続実施
						②	電子マニフェストの導入		継続実施
						③	仮設資材、用具のリユース化		継続実施
4	グリーン購入	資材購入	事務用品		梅林裕見子	①	環境ラベル対応品の購入	再生品の利用については事務用品・再生骨材ともに徹底されているので今後も継続していきたい。 また、材料のご発注がないように注意している。	継続実施
						②	何回も使える物購入		継続実施
			建設資材設備		小林伸幸 山下直樹	①	グリーン購入対象品優先購入		継続実施
						②	返品率の減少（返品を少なくしよう）		継続実施
5	自らが施工・販売・提供する製品，設備，土木建築物等の環境性能の向上及びサービスの改善	特定工事	特定工事での施工計画への反映		小林伸幸 山下直樹	①	建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアルの励行		継続実施
		公共・民間建設工事	環境配慮工事の提案・実施			①	低公害型重機の使用		継続実施
						②	産業廃棄物の適正処理		継続実施
						③	騒音・振動・粉じん等の発生抑制		継続実施
6	その他の取組	地域貢献			小林伸幸	①	安間川ｸﾘｰﾝ作戦		継続実施
						②	近隣道路清掃		継続実施
		浜松市のｴｺﾄﾞﾗｲﾌﾞ認定			梅林裕見子	③	浜松市への認定申請	以降認定制度なし。	廃止のため見直し

⑧環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(1)環境関連法規の遵守状況

法規・条例・規制	条　項	適用内容または規制基準値	備考	確認者氏名	遵守状況確認日
廃棄物の処理及び清掃に関する法律 廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則	第6条	産業廃棄物の収集、運搬、処分等の基準	水銀使用製品保管場の仕切り、表示、委託契約「水銀含有」	小林　伸幸	R4.6.25
	第12条 施行令第6条の2	(運搬、処分等の委託の基準)廃棄物排出事業所との委託契約	委託契約(書)の締結	小林　伸幸	R4.6.25
	第12条の3	(産業廃棄物管理表)マニフェストの保管	5年間	小林　伸幸	R4.6.25
		マニフェストの管理	発行と期間内返却	小林　伸幸	R4.6.25
	施行規則第8条	(産業廃棄物保管基準)保管場所への掲示	縦横60cm×60cm以上の掲示版	小林　伸幸	R4.6.25
浜松市産業廃棄物の適正な処理に関する条例	第4条	事業者の責務	産業廃棄物の適正な処理、従業員に対し廃棄物の適正な処理に関する教育を行う	小林　伸幸	R4.6.25
		ﾏﾆｭﾌｪｽﾄの集計と手届出義務	マニフェストの年間集計と浜松市長への報告	小林　伸幸	R4.6.25
	第10条	委託先の現地状況確認	確認記録作成	小林　伸幸	R4.6.25
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)	第5条	建設業を営む事業者の責務	建築資材廃棄物の発生の抑制、建設資材廃棄物の再現化	小林　伸幸	R4.6.25
	第10条	対象建設工事の届出義務	対象建設工事(建設物床面積合計80㎡、建設物以外請負金額500万円以上の解体工事)計画書・実績報告	小林　伸幸	R4.6.25
フロン排出抑制法	第16条	簡易点検の実施(3ヶ月毎)	第1種特定製品(7.5kw以下)	小林　伸幸	R4.6.25
オフロード法(特定特殊自動車排出ガスの規制法等に関する法律)	第4条	事業者及び使用者の責務	排出ガスの抑制	小林　伸幸	R4.6.25
	第17条	基準に適合した特定特殊自動車の使用	基準適合表示の施されたものを使用	小林　伸幸	R4.6.25
自動車リサイクル法(使用済自動車の再資源化等に関する法律)	第5条	自動車所有者の責務	なるべく長期間使用、使用済自動車の抑制と再資源化	小林　伸幸	R4.6.25
	第73条	再資源化預託金	再資源化預託金を資金管理法人に預託	小林　伸幸	R4.6.25
グリーン購入法(国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律)	第5条	事業者の責務	環境物品の購入、工事材料提案工事施工計画書に記載	小林　伸幸	R4.6.25

(2)違反、訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟は過去3年間ありませんでした。

⑨ 代表者による評価と見直し

コロナの蔓延が残るこの1年の活動評価として環境目標数値に全体的にほぼ近付けた活動が行われたのではないかと思われます。
地域貢献活動が一部制限される中、そのものに代わる新たな活動を試みる必要があると思われました。
各現場において工程会議へのリモート参加もほぼ達成でき、マニフェスト管理のおける電子化も進めてまいりたいと思います。
地球温暖化によるとみられる異常気象は各地に被害をもたらし、インフラの破壊といった経済的損失など我々の建設業おいても大きな課題となっております。
この環境活動を通してエコアクション21による企業価値の向上を目指し若手人材の確保にも今後つなげてまいりたいとと思います。

1. 見直し関連情報

項目		確認及びコメント
1	エコアクション21文書	特になし
2	環境目標及び達成状況	目標値より成果が得られなかった項目については、社内会議、朝礼等で周知徹底をはかる。
3	環境活動計画及び取組実施状況	継続する。
4	環境関連法規の要求及び遵守状況	特に問題なく遵守することができた。継続していく。
5	外部とのコミュニケーション	外部からの苦情等なし。外部への活動に対しての積極的なアピール。
6	問題点の是正及び予防処置の状況	問題なし
7	その他	特になし

2. 代表者による評価と見直し

見直し項目		更の必要性	変更 【有】 の場合の指示事項
1	環境経営方針	有 ・(無)	
2	環境経営目標及び計画	有 ・(無)	
3	環境活動計画及び取組内容	有 ・(無)	
4	環境に関する組織	有 ・(無)	
5	その他のシステム要素	有 ・(無)	
6	その他 （外部への対応）	有 ・(無)	

2023年6月30日
合同建設工業　株式会社
代表取締役　梅林　保重